

WA10

ユーザーマニュアル

本書では、Canon imageFORMULA DR シリーズスキャナー用ネットワーク アダプター WA10 のセットアップおよび操作方法について説明しています。 本機を使用するときは、本機を接続するスキャナーの取扱説明書も併せてお読 みください。

操作手順と画面例について

本書に記載されている操作手順は、Windows 7 での操作を例にしています。

目次

安全上のご注意	
本機について	5
セットアップ	7
Wi-Fi 接続について	9
コンピューターの無線設定を利用して接続する	12
接続先のアクセスポイントを選択して接続する	14
アクセスポイントを指定して接続する	17
WPS 機能を利用して接続する	
本機とデバイスを 1 対 1 で接続する	20
有線ネットワークに接続する	
CaptureOnTouch Job Tool でスキャンする	
Web メニューについて	30
トラブルシューティング	
仕様	
にまた。 保証とアフターサービス	
修理依頼	40



商標について

- Canon、Canon ロゴは、キヤノン株式会社の商標です。
- imageFORMULA は、キヤノン電子株式会社の商標です。
- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国および その他の国における登録商標です。
- Wi-Fi、Wi-Fi Alliance、Wi-Fi CERTIFIED ロゴおよび Wi-Fi Protected Setup ロゴは、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
- Wi-Fi CERTIFIED、WPA、WPA2とWi-Fi Protected Setup は、Wi-Fi Alliance の商標です。
- 設定画面と本書内で使用されている「WPS」は、Wi-Fi Protected Setup を意味しています。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

1 注意

- •本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- •本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成しましたが、運用した結果の影響に つきましては、前項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

電波法に関する記載

本機は日本国内仕様です。日本国外では使用できません。

日本国外では、その国や地域の法律または規制により、本機を使用した結果罰 せられることがあります。その場合、当社としては責任を負いかねますのでご 了承ください。

無線通信機能について

■ モデルナンバー

WA10:6830020/6830040

- (無線モジュールモデル:ES202)
- 次の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。「本製品を分解、改造すること」、「本製品上の証明ラベルをはがすこと」。
- WA10には、電波法に基づく認証を受けた無線装置が内蔵されており、証明ラベルは無線設備に添付されています。

本機には無線通信機能が内蔵されています。無線通信機能で使用する電波によ り医療機器や各機器に影響を及ぼし重大な事故の原因となる恐れがあります。 以下の場所では無線通信機能を使用しないでください。

- 心臓ペースメーカーをお使いの方は、無線通信機能を使用しないでください。無線通信に使用する電波が心臓ペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。
- 心臓ペースメーカー等の医療機器を使用されている人の近くでは無線通信 機能を使用しないでください。無線通信に使用する電波が心臓ペースメー カー等の動作に影響を与える恐れがあります。ご利用に関しては各医療機関 へお問い合わせください。
- 病院などの医療機関内や医療用電気機器の近くでは無線通信機能を使用しないでください。無線通信に使用する電波が医療用電気機器の動作に影響を与える恐れがあります。医療機関内でのご使用に関しては各医療機関へお問い合わせください。
- 航空機内では無線通信機能を使用しないでください。無線通信に使用する電波が航空機内の精密機器へ影響を及ぼし、誤動作による重大事故の原因となる恐れがあります。
- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは無線通信機能を使用しないでください。無線通信に使用する電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 無線通信機能を使用するときは、本機を身体から 20cm 以上離してください。

電波干渉に関するご注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を 要する無線局)、および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにア マチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- ①この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、および特定小 電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してく ださい。
- ② 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、お客様相談センターにご連絡いただき、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- ③その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、あるいはアマチュ ア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りの ことが起きたときは、お客様相談センターへお問い合わせください。
- 本製品は、他の電波を発する機器から、電波干渉を受ける場合があります。
 これらの機器からできるだけ遠く離すか、ご利用時間を分けるなどして、電波干渉を避けて使用してください。



この表示は、2.4GHz帯を使用している無線機器であることを意味します。

電波障害自主規制について

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的 としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用され ると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

使用可能な地域と制限事項

世界各地域の無線に関する法律に準拠するため、5 種類の本製品が販売されています。製品ごとの使用可能地域は下記のとおりです。使用可能地域以外での使用は できませんので、ご注意ください。また、下記に記載されていない地域については、お客様相談窓口にお問い合わせください。

製品名称	商品コード	使用可能地域	無線 LAN 規格	対応チャンネル	最大無線出力値
WA10 JP	2999C001 3126C001	日本			
WA10 USA	2999C002 3126C002	アメリカ合衆国、カナダ、メキシコ、ブラジル、アル ゼンチン、コロンビア、ペルー、パナマ			
WA10 EU	2999C003 3126C003	オーストリア、ベルギー、ブルガリア、キプロス、チェ コ共和国、デンマーク、エストニア、フィンランド、 フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイルラ ンド、イタリア、ラトビア、リトアニア、ルクセンブ ルク、マルタ、オランダ、ポーランド、ポルトガル、 ルーマニア、スロパキア、スロベニア、スペイン、ス ウェーデン、イギリス、アイスランド、リヒテンシュ タイン、ノルウェー、スイス、トルコ、シンガポール、 ベトナム、フィリピン、インドネシア、マレーシア、 タイ、チリ、ロシア、オーストラリア、ニュージーラ ンド、香港	IEEE 802.11b/g/n	2.412~2.462 GHz、 1~11 ch	EIRP 11.48 dBm
WA10 KR	2999C004 3126C004	韓国			
WA10 INDIA	2999C005 3126C005	インド			

本機について

本機は、LAN 機能を備えたコンピューターとスキャナーをネットワーク接続 するためのネットワークアダプターです。スキャナーと USB ケーブルで接続 することで、ネットワーク経由でコンピューターからスキャンできるようにな ります。

Wi-Fi 接続の場合、無線親機(アクセスポイント)が設置されているネットワー ク環境では、本機を無線親機(アクセスポイント)に接続することで、同じ ネットワーク内のコンピューターでスキャナーを使用できます。無線親機(ア クセスポイント)が WPS (Wi-Fi Protected Setup)に対応していれば、簡 単に本機を接続できます。

各部の名称



1 電源ボタン

本機の電源を入れます。電源が入ると、電源ランプが青色に点灯します。 本機の電源が入っているときに長押しすると、電源ランプが消灯し、本機 の電源が切れます。

「
」
ヒント

スキャナーと接続されている場合、スキャナーの電源の入 / 切に連動して本機の電源も入 / 切されます。

② WPS/Reset ボタン

WPS 対応の無線親機(アクセスポイント)と接続するときに押します。 このボタンを押しながら本機の電源を入れ、本機が起動するまで押し続け ると、本機を工場出荷時の設定に戻すことができます。

3 Wireless On/Off ボタン

5 秒間長押しすることで、有線 LAN で接続するか Wi-Fi で接続するかを切 り替えることができます。 このボタンを押しながら本機の電源を入れ、本機が起動するまで押し続け ると、ネットワークモードを AP モードにすることができます。

④ USB コネクター USB ケーブルで、スキャナーと本機を接続します。

⑤ 電源出力コネクター

同梱されている中継用電源ケーブルで、スキャナーの電源コネクターと接続します。

⑥ LAN ポート (RJ-45)

有線 LAN 接続の場合、RJ-45(10Base-T/100Base-TX/1000Base-T) に対応したネットワークケーブルを接続します。

🖸 電源入力コネクター

スキャナーに付属している AC アダプターを接続します。

⑧ ランプ

本機の状態を示す下記のランプがあります。

ランプ			意味
1	小(雨沥ニヽ」プ)	点灯(青)	電源オン
	(単に電源フノノ)	消灯	電源オフ
2	Wirolooo	点灯(緑)	無線 LAN オン
	消灯	無線 LAN オフ	

		点灯(緑)	ステーションモードで無線親 機(アクセスポイント)に接続 中 →「ネットワークモードについ て」(P.9) 有線LAN モードのときDHCP 設定オン
		点灯(赤)	設定初期化中
3 Connection	点滅(緑)	WPS 実行中	
		点滅(赤)	WPS エラー
		点灯(橙)	AP モードで起動中 →「ネットワークモードについ て」(P.9) 有線 LAN モードのとき DHCP 設定オフ
		消灯	無線 LAN 停止中
4	Status	点灯(緑)	データ通信中

(1) スキャナードライバーのインストール

本機を使用するには、一緒に使用するスキャナーのドライバーを最新版に更 新する必要があります。

スキャナードライバーは、キヤノンホームページのダウンロードサービス ページで提供されています。入手方法およびインストール方法についてはサ ポートページを参照してください。(\rightarrow P.41「キヤノンホームページ http://www.canon-elec.co.jp/products/ims/softwareDownload/ index.html])

対応スキャナー

本機は下記の対応スキャナーで動作します。

スキャナー	ドライバーのバージョン
DR-C230	1.0.11705.08001 SP2
DR-C240	1.1.11508.3001 SP4
DR-M140	1.2.11407.1001 SP7
DR-M160II	1.2.11402.06001 SP7
DR-M260	1.0.11705.30001 SP4
DR-M1060	1.0.11402.20001 SP6

スキャナードライバーが上記のバージョン以前の場合は、アップデートが必要 です。最新のスキャナードライバーの入手方法や最新の対応機種情報はサポー トページでご確認ください。

Wi-Fi 接続でスマートデバイス(スマートフォン、タブレットデバイスなど) と本機を接続するには、専用のアプリケーションが必要です。入手方法およ び使用方法についてはサポートページを参照してください。

(2) スキャナーに接続する

 本機に同梱されている USB ケーブルを、本機とスキャナーの USB コネク ターに接続します。

USB 3.0/3.1 に対応したスキャナーと接続するときは、スキャナーに同梱されている USB ケーブルを使用して本機と接続してください。

- ② 本機に同梱されている中継用電源ケーブルを、本機の電源出力コネクター とスキャナーの電源コネクターに接続します。
- ③ 有線 LAN 接続の場合、ネットワークケーブルのコネクター(RJ-45)を LAN ポートに差し込みます。

1 注意

Wireless On/Off ボタンを5 秒間長押しして、本機を有線 LAN モード に切り替えてください。

④ スキャナーに付属の AC アダプターを本機に接続し、電源プラグをコンセントに接続します。



🛕 注意

AC アダプターや中継用電源ケーブルの電源プラグを抜き差しするときは、プ ラグ部を持って抜き差ししてください。ケーブル部を持って抜き差しをする と、電源ケーブルが壊れる恐れがあります。

コードカバーとスタンドについて

付属のコードカバーを取り付けると、接続中のケーブルのコネクターを保護できます。



スタンドを取り付けると、本機を縦置きで設置できます。スタンド上にスキャ ナーを置くことで、本機を安定して設置できます。



1注意

- ファンを備えたスキャナーと接続するときは、スキャナーの通風孔を塞がな いように、10 mm以上離して本機を設置してください。本機にスタンドを 取り付け、その上にスキャナーを置くときは、スキャナーの通風孔を塞がな い位置に本機が設置されるようにしてください。
- スタンドを取り付けたときは、スタンドが外れないようにコードカバーを取り付けてください。

Wi-Fi 接続用ソフトウェアについて

Wi-Fi 接続する場合、同梱のセットアップディスクから WA10 Wireless Connection Tool を起動して、Wi-Fi 接続の設定ができます。

動作環境

対応 OS: Windows 7 Service Pack 1 以上 (32 ビット版 /64 ビット版) Windows 8.1 (32 ビット版 /64 ビット版) Windows 10 (32 ビット版 /64 ビット版) Windows Server 2008 R2 SP1 (64 ビット版) Windows Server 2012 R2 (64 ビット版) Windows Server 2016 (64 ビット版)

Microsoft .NET Framework: 4.5.2 以上

2018年2月現在の環境です。

最新のソフトウェアサポート状況はキヤノンホームページの製品ページをご 参照ください。

対応無線規格: IEEE802.11b/g/n

Wi-Fi 接続について

使用しているネットワーク環境に応じて、本機を無線親機(アクセスポイント) またはコンピューターに接続します。

ネットワークモードについて

本機は、次の2種類のネットワークモードがあります。

ネットワークモード	説明
APモード	無線親機 (アクセスポイント) がなくても単独で動 作するモードです。コンピューターと1対1で接 続できます。
ステーションモード	無線子機として動作するモードです。このモードで は、別の無線親機(アクセスポイント)を介して本 機とコンピューターを接続します。

Wi-Fi 接続するには、本機のネットワークモードをAP モードにします。WA10 Wireless Connection Tool を使用して本機を無線親機(アクセスポイント) に接続すると、本機のネットワークモードはステーションモードになります。

1注意

本機は、工場出荷時は AP モードに設定されています。

WA10 Wireless Connection Tool を起動する ① ^{重要}

- Administrator 権限を持つアカウントでログオンしてください。
- ほかのアプリケーションをすべて終了させてからソフトウェアを起動してく ださい。

ソフトウェアセットアップディスクをコンピューターのディスクド ライブにセットします。



自動的に WA10 Wireless Connection Tool が起動します (起動しない ときは、ディスク内の WA10WifiConnectionTool.exe を実行してくだ さい)。



1注意

WA10 Wireless Connection Tool を使用するには、.NET Framework 4.5.2 以上がインストールされている必要があります。ディスク内の NDP452-KB2901907-x86-x64-AllOS-ENU.exe を実行するとイン ストールできます。

- [バージョン情報]をクリックすると、WA10 Wireless Connection Toolのバージョン情報が表示されます。
- [環境設定] [ログの設定] をクリックすると、[ログファイル設定] 画面が表示され、ログファイルを回収できます。

コンピューターの無線 LAN 機能をオンにする

Wi-Fi 接続するには、次の手順でコンピューターの無線 LAN 機能をオンにします。

1 スタートボタン- [コントロールパネル] - [ネットワークの状態と タスクの表示]の順にクリックします。



4 をクリックして設定画面を閉じます。



3 [ワイヤレスネットワーク接続] アイコンが [無効] になっていると きは、アイコンをダブルクリックします。



接続方法

	無線親機(アクセス	ポイント)に接続する		1 対 1 で接続する
コンピューター の無線設定を 利用して 接続する	接続先の アクセス ポイントを 選択	手動で設定	WPS機能を 利用	
Wi-Fi接続設定 をコピー				
無線親機(アクセスポイント) に接続しているコンピュー ターの無線設定を利用して本 機を接続できます。	接続先一覧から接続する無線 親機 (アクセスポイント)を 選択して本機を接続できま す。	ネットワーク環境に合わせて 本機を手動で設定します。	無線親機(アクセスポイント) が WPS に対応しているとき は、WPS 機能を利用して本機 を接続できます。	コンピューターやスマートデ バイスから本機を検索して接 続します。
→「コンピューターの無線設 定を利用して接続する」 (P.12)	→「接続先のアクセスポイン トを選択して接続する」 (P.14)	→「アクセスポイントを指定 して接続する」(P.17)	→ 「WPS 機能を利用して接 続する」 (P.19)	→「本機とデバイスを1対1 で接続する」(P.20)

日重要

- 無線親機(アクセスポイント)経由で同一ネットワーク上の複数のコンピューターでスキャナーを共有できますが、一度にスキャナーと接続できるコンピューターは1台までです。
- Wi-Fi 機能による接続では、USB コネクターによる接続に比べてスキャン速度が低下します。
- 「らくらく無線スタート」および「AOSS」には対応していません。
 (らくらく無線スタートは、NEC アクセステクニカ株式会社の登録商標です。AOSS は、株式会社バッファローの商標です。)

コンピューターの無線設定を利用して接続する

WA10 Wireless Connection Tool を使用して、無線 LAN アクセスポイントに接続しているコンピューターの無線設定から必要なネットワーク情報を取得し、本機を同じネットワークに接続します。

1注意

- 無線親機(アクセスポイント)のセキュリティー設定(MAC アドレスフィルタリングなど)を使用している場合は、本機との接続ができるように設定を変更して ください。
- 確実に Wi-Fi で通信できるように、本機と無線親機(アクセスポイント)を近くに置いて、この操作を行ってください。

┃ 本機の電源が入っている場合は、電源を切ります。

スキャナーの電源を切れば、本機の電源も連動して切れます。

2 コンピューターの無線 LAN 機能をオンにします。

詳細は「コンピューターの無線 LAN 機能をオンにする」(10 ページ)を 参照してください。

無線 LAN 機能がすでにオンになっているときは、この手順は不要です。 → 手順3 に進む

3 WA10 Wireless Connection Tool を起動します。

ソフトウェアセットアップディスク内のWA10WifiConnectionTool.exe を実行します(P.9)。

4 [スタート] をクリックします。



5 Wireless On/Off ボタンを押しながら、本機の電源を入れ、本機を APモードで起動します。

スキャナーの電源を入れれば、本機の電源も連動して入ります。 Wireless On/Off ボタンは、Connection ランプが橙色に点灯するまで 押したままにしてください。



本機は、工場出荷時は AP モードに設定されています。

6 [次へ] をクリックします。



7 設定したいデバイスを選択し、[次へ]をクリックします。



8 [PC の無線設定を使ってセットアップする]を選択し、[次へ]をクリックします。

WA10 Wireless Connection	n Tool 83
1. 事務準備	設定方法を選択してください。
2. デバイス検知	◎ PCの無機設定を使ってセットアップする ,病税を使用して無機接続の設定を行います。
3. BR	以下のアクセスポイントの情報をデバイスに設定します。
4. 結果	55D :7CE90393E973
	○リストから違択してセットアップする 揺脱たリストから接続する情緒アクセスポイントまたは情緒ルーターを選択して、無線接続 の設定を行います。
	○ その他 無線情報を入力し、無線振畅の設定を行います。
	<u>+њ</u> <u>ко</u> <u>х</u> л

接続が開始されます。

正常に接続されると、結果画面に「成功」と表示されます。これで設定は 終了です。

ビント

正常に接続できないときは、結果画面に「失敗」と表示されます。再設定する 場合は、[メイン画面に戻る]をクリックして最初から操作をやり直してくだ さい。

接続先のアクセスポイントを選択して接続する

WA10 Wireless Connection Tool を使用して、接続先一覧から接続する無線親機(アクセスポイント)を選択し、本機をネットワークに接続します。

1注意

- 無線親機(アクセスポイント)のセキュリティー設定(MAC アドレスフィルタリングなど)を使用している場合は、本機との接続ができるように設定を変更して ください。
- 確実に Wi-Fi で通信できるように、本機と無線親機(アクセスポイント)を近くに置いて、この操作を行ってください。

本機の電源が入っている場合は、電源を切ります。 スキャナーの電源を切れば、本機の電源も連動して切れます。

2 コンピューターの無線 LAN 機能をオンにします。

詳細は「コンピューターの無線 LAN 機能をオンにする」(10 ページ)を 参照してください。

無線 LAN 機能がすでにオンになっているときは、この手順は不要です。 → 手順3 に進む

3 WA10 Wireless Connection Tool を起動します。

ソフトウェアセットアップディスク内のWA10WifiConnectionTool.exe を実行します(P.9)。

4 [スタート] をクリックします。



5 Wireless On/Off ボタンを押しながら、本機の電源を入れ、本機を APモードで起動します。

スキャナーの電源を入れれば、本機の電源も連動して入ります。 Wireless On/Off ボタンは、Connection ランプが橙色に点灯するまで 押したままにしてください。



本機は、工場出荷時は AP モードに設定されています。

6 [次へ] をクリックします。



7 設定したいデバイスを選択し、[次へ]をクリックします。



8 [リストから選択してセットアップする]を選択し、[次へ] をクリッ クします。

WA10 Wireless Connectio	n Tool 83
1. 事務準備	設定方法を選択してください。
2. デバイス検知	 PCの無機設定を使ってセットアップする PCが現在接続しているアクセスポイントの情報を使用して無機接続の設定を行います。
3. 193E	
4. 钴建	 ・ リストから選択してセットアップする。 の何之を行います。 ・ その他 期後損益したし、常務価格の設定を行います。
	中断 反乙 次へ

コンピューターが検出した無線親機(アクセスポイント)が一覧表示されます。

9 接続する無線親機(アクセスポイント)を一覧から選択し、[次へ] をクリックします。

(はする無違マクセマ)	ディントモヤけ無違う ニターを以下/	D-WHARPI, DOAL	
さい。		o per carrot for d	enoci
			_
道沢	SSID	セキュリティ	a
2	7(3600609(7)	WPA2	
	nterm Keit Charg	WPA2	1
10	100170-010270-010	OPEN	-
	+1000m-410m07h-0	WPA2	-
1	m000mm/s10009-1	WPA2	
	etermikan China	WPA2	-
10	Buffall-0-4850	WPA2	-
	powerse and \$70-law	OPEN	-
10	m000mmm20009-0	WPA2	
	10.10 - 10.10	1110.00	
1.50			
		更新	
中断		5 (×^	
	株する製造 アクセス さい。	#1388時クロンボイントまたは18時に-クーを立て 2010 1010	#75時#29日式ペンドまたは第8人-ターモンドの一部分も単い、「おへ」 さい。

10 無線親機 (アクセスポイント) のセキュリティーキーを入力し、[次 へ] をクリックします。

16 WA10 Wireless Connectio	n Tool	88
1. 事務準備	目線アクセスポイントまたは眉眼ルーターのセキュリティーキーを入力してください。	
2. デバイス検知		
3. 股准		
	セキュリティーキー	
4. 結果	*********	
	□ 入力中のセキュリティーキーの文字を表示する。	J
		_
	中断 戻る 次へ	

接続が開始されます。

正常に接続されると、結果画面に「成功」と表示されます。これで設定は 終了です。

ビント

正常に接続できないときは、結果画面に「失敗」と表示されます。再設定する 場合は、[メイン画面に戻る]をクリックして最初から操作をやり直してくだ さい。

アクセスポイントを指定して接続する

WA10 Wireless Connection Tool を使用して、接続する無線親機(アクセスポイント)を指定し、本機をネットワークに接続します。

1注意

- 無線親機(アクセスポイント)のセキュリティー設定(MAC アドレスフィルタリングなど)を使用している場合は、本機との接続ができるように設定を変更して ください。
- 確実に Wi-Fi で通信できるように、本機と無線親機(アクセスポイント)を近くに置いて、この操作を行ってください。

本機の電源が入っている場合は、電源を切ります。 スキャナーの電源を切れば、本機の電源も連動して切れます。

2 コンピューターの無線 LAN 機能をオンにします。

詳細は「コンピューターの無線 LAN 機能をオンにする」(10 ページ)を 参照してください。

無線 LAN 機能がすでにオンになっているときは、この手順は不要です。 → 手順3 に進む

3 WA10 Wireless Connection Tool を起動します。

ソフトウェアセットアップディスク内のWA10WifiConnectionTool.exe を実行します(P.9)。

4 [スタート] をクリックします。



5 Wireless On/Off ボタンを押しながら、本機の電源を入れ、本機を APモードで起動します。

スキャナーの電源を入れれば、本機の電源も連動して入ります。 Wireless On/Off ボタンは、Connection ランプが橙色に点灯するまで 押したままにしてください。



本機は、工場出荷時は AP モードに設定されています。

6 [次へ] をクリックします。



7 設定したいデバイスを選択し、[次へ]をクリックします。





[その他] を選択し、[次へ] をクリックします。

*# WA10 Wireless Connect	ion Tool 83
1. 車燕港備	設定方法を選択してください。
2. デバイス検知	○ PCの無線設定を使ってセットアップする PCが現在接続しているアクセスポイントの情報を使用して無線接続の設定を行います。
3. IRE	
4. 結果	・リストから選択してセットアップする 調発リンストから現実す気気等プセスポイントされは影響ルーターを選択して、緊張接供 の設定を行います。
	8 7.0 × 100
	+K 25 X^

9 接続する無線親機(アクセスポイント)の情報を入力します。



SSID を入力します。

セキュリティーの種類を選択します。

③ セキュリティーキーを入力します。

10 [次へ] をクリックします。

接続が開始されます。 正常に接続されると、結果画面に「成功」と表示されます。これで設定は 終了です。

[]

正常に接続できないときは、結果画面に「失敗」と表示されます。再設定する 場合は、[メイン画面に戻る]をクリックして最初から操作をやり直してくだ さい。

WPS 機能を利用して接続する

WPSに対応した無線親機(アクセスポイント)がある環境では、その無線親機(アクセスポイント)経由で本機をコンピューターに接続できます。

1注意

- WPS に対応した無線親機(アクセスポイント)でも、設定で WPS が無効になっていることがあります。あらかじめ WPS 機能を有効にしてください。
- 無線親機(アクセスポイント)のセキュリティー設定(MAC アドレスフィルタリングなど)を使用している場合は、本機との接続ができるように設定を変更して ください。
- 確実に Wi-Fi で通信できるように、本機と無線親機(アクセスポイント)を近くに置いて、この操作を行ってください。

▲ 本機の電源が入っている場合は、電源を切ります。

スキャナーの電源を切れば、本機の電源も連動して切れます。

2 コンピューターの無線 LAN 機能をオンにします。

詳細は「コンピューターの無線 LAN 機能をオンにする」(10 ページ)を 参照してください。

無線 LAN 機能がすでにオンになっているときは、この手順は不要です。 → 手順 3 に進む

Wireless On/Off ボタンを押しながら、本機の電源を入れ、本機を AP モードで起動します。

スキャナーの電源を入れれば、本機の電源も連動して入ります。 Wireless On/Off ボタンは、Connection ランプが橙色に点灯するまで 押したままにしてください。



本機は、工場出荷時は AP モードに設定されています。

4 無線親機(アクセスポイント)のWPSボタンを押して、接続待機状態にします。

無線親機 (アクセスポイント)の取扱説明書もあわせて参照してください。

🛕 注意

同時に複数の無線親機(アクセスポイント)を接続待機状態にすると、本 機との接続ができません。

5 本機のWPS/Resetボタンを、Connectionランプが緑色に点滅する まで(約5秒)押し続けます。



接続待機中の無線親機(アクセスポイント)との通信が開始され、Wi-Fi 接続に必要な設定が自動的に行われます。設定が完了すると、 Connection ランプが緑色に点灯します。



WPS エラーが発生し、無線親機(アクセスポイント)に接続できなかった場合は、Connection ランプが赤色に点滅します。

本機とデバイスを1対1で接続する

本機と無線 LAN を搭載したコンピューターやスマートデバイスを1対1で接続します。

 本機の電源が入っている場合は、電源を切ります。 スキャナーの電源を切れば、本機の電源も連動して切れます。
 本機の SSID を確認します。 SSID は、本機の側面のラベルに記載されています。
 コンピューターの無線 LAN 機能をオンにします。 詳細は「コンピューターの無線 LAN 機能をオンにする」(10ページ)を 参照してください。 無線 LAN 機能がすでにオンになっているときは、この手順は不要です。 → 手順 4 に進む

4 Wireless On/Off ボタンを押しながら、本機の電源を入れ、本機を APモードで起動します。

スキャナーの電源を入れれば、本機の電源も連動して入ります。 Wireless On/Off ボタンは、Connection ランプが緑色に点灯するまで 押したままにしてください。



▲ 注意 本機は、工場出荷時は AP モードに設定されています。 5 ワイヤレスネットワークの検索を開始し、本機と Wi-Fi で接続します。

① タスクバーの 2 アイコンをクリックして、利用
 ② 手順 2 で確認した SSID を一覧で選択し、[接続]
 可能なワイヤレスネットワークを一覧表示しま
 をクリックします。

す。



接続されていません	4 ₃ _
#続は使用可能です	Ţ
ワイヤレス ネットワーク	接続
WA1000000	lie
☑ 自動的に接続する	接続(C)

③本機の側面のラベルに記載さ	れてい	るセキュ	IJ
ティーキーを入力してから、	[OK]	をクリッ	クし
ます。			

1 ネットワークに接続
ネットワーク セキュリティ キーを入力してください
セキュリティ キー(5):
OK キャンセル

有線ネットワークに接続する

本機は、工場出荷時は AP モードに設定されています。本機を有線 LAN モードに切り替えると、DHCP サーバーから IP アドレスを取得できるようになります。接続先のネットワークに DHCP サーバーがある場合は、本機をそのネットワークに接続するだけで使用できます。

本機が正常にネットワークに接続され、スキャナーが使用可能な状態になって いるかどうかは、次の手順でドライバー設定ツールを起動して確認できます。

🙄 ヒント

1

ここでは、DR-M160II使用時の操作を説明します。他の機種を使用している ときは、文中の機種名を、使用している機種名に読み替えてください。

Wireless On/Off ボタンを5秒間長押しします。

有線 LAN モードに切り替わり、Wireless ランプが消灯します。



 スタートメニューの[すべてのプログラム] - [Canon < スキャナー 名>] - [ドライバー設定ツール]をクリックします。
 ドライバー設定ツールが起動します。



 DR-M150 5-0-ズ Canon image/DRMULAドライバー指定ツール12
 Mile

 「第第 シンテナンス 18回 12時、1ネックークに2つ
 フリアル参号 P アドレス

 「スペイナー 名前 ジリアル参号 P アドレス
 DR-M188

 「DR-M188
 Not 1

 「支援所(L0
 フロ/(ラィ(P)

[ネットワークモニター] タブをクリックします。

3

4

1

一覧に、スキャナーが表示されていることを確認します。

5 お使いのアプリケーションでスキャナーを選択します。

スキャナーの選択 8 💌	
スキャナードライバーを選択してください。	
Canon DR-M160 None_0000858300f9:192.168.3.18 [NA0 Canon DR-M160 TWAIN	
< … ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	

本機に固定 IP アドレスを指定する

無線親機(アクセスポイント)や DHCP サーバーがないネットワークで使用 する場合など、本機に固定 IP アドレスを指定する必要があるときは、次の手 順で設定します。

本機とデバイスを1対1で接続します。 詳細は「本機とデバイスを1対1で接続する」(20ページ)を参照して ください。

2 Web ブラウザーを起動し、URL [http://192.168.0.10/] にアク セスします。

本機の Web ページが開き、ログイン画面が表示されます。

3 Web メニューの [ネットワーク設定] 画面で、本機の IP アドレスを 指定します。

詳細は「Web メニューについて」(30 ページ)を参照してください。

本機の操作で固定 IP アドレス設定に変更する

次の手順で設定します。

- Wireless On/Off ボタンを 5 秒間長押しします。 有線 LAN モードに切り替わり、Wireless ランプが消灯します。
- 2 Wireless On/OffボタンとWPS/Resetボタンを同時に5秒間長押しします。

本機の DHCP 設定がオフになり、Connection ランプが橙色に点灯します。



1 注意

この操作は、本機に無線設定がされていないときのみ動作します。

3 Web ブラウザーを起動し、URL [http://192.168.0.10/] にアクセスします。

本機の Web ページが開き、ログイン画面が表示されます。

4 Web メニューの [ネットワーク設定] 画面で、本機の IP アドレスを 指定します。

詳細は「Web メニューについて」(30 ページ)を参照してください。

CaptureOnTouch Job Tool は、スマートデバイス(スマートフォン、タブ レットデバイスなど)の操作で本機を介してスキャンを実行できるアプリケー ションです。



CaptureOnTouch Job Tool には、次のスキャン方法があります。

アプリのジョブからスキャン

CaptureOnTouch Job Toolのジョブアイコンをタップすると、登録したジョ ブのスキャン設定に従ってスキャンできます。

スキャナーのスタートボタンでスキャン

CaptureOnTouch Job Toolに登録したジョブをスキャナーにコピーすると、 スキャナーのスタートボタンから CaptureOnTouch Job Tool のジョブを実 行できます。

PC のジョブからスキャン

コンピューターが同一ネットワーク上にある場合、各コンピューターの CaptureOnTouch に登録されているジョブを CaptureOnTouch Job Tool で選択して実行できます。

1 注意

CaptureOnTouch Job Tool に対応した CaptureOnTouch は V4.2 以降です。

スキャンの準備をする

スマートデバイスに CaptureOnTouch Job Tool をインストールし、本機と コンピューター、スマートデバイスをネットワークに接続します。

- スマートデバイスに専用のアプリケーションをインストールします。
 - iOS 端末では、App Store から CaptureOnTouch Job Tool をダウン ロードし、インストールします。
 - Android 端末では、Google Play から CaptureOnTouch Job Tool を ダウンロードし、インストールします。

2 本機を Wi-Fi または有線ネットワークに接続します。

詳細は「Wi-Fi 接続について」(9 ページ)、「有線ネットワークに接続する」(22 ページ)を参照してください。

1 注意

Wi-Fi 接続の場合、本機を無線親機(アクセスポイント)に接続してください。本機とコンピューターを1対1で接続すると、CaptureOnTouch Job Tool を使用できません。

3 スマートデバイスを本機およびコンピューターと同じネットワーク に接続します。

アプリのジョブからスキャン

CaptureOnTouch Job Toolにジョブを登録し、ジョブのスキャン設定に従っ てスキャンを実行できます。スキャンしたデータは、指定したコンピューター の共有フォルダーに保存されます。

CaptureOnTouch Job Tool を起動します。

[アプリのジョブからスキャンする] 画面が表示されます。

「 」 ヒント

起動時に表示される画面は、[♪]をタップして [初期画面設定] で変更 できます。

2 -

スキャナーを選択します。

U	セツ	. ሚ	ノし	र 9	0

アプリのジョブからスキャン	₩ ₽
スキャナー	
● タップしてスキャナーを選択	
② [スキャナーの選択] 画面でスキャナ	└−を選択します。

← スキャナーの選択
\mathbf{Q} \mathbf{z}
スキャナー
DR-16/60 NACOber 1 Ph/Na

3 ジョブを登録します。

① [新規追加] をタップします。

アプリのジョブからスキャン	₽ \$
スキャナー	
• DR-händli suulidatus Hanika	
スキャン設定	
新規造加	

 (追加) 画面で、「ジョブ名] と [スキャン設定] を設定し、[登録] を タップします。

← 追加	
ジョブ名	
ジョブ1	
スキャン設定	
™ カラーモード 24ビットカラー	~
戸記 用紙サイズ 用紙サイズ検知	~
No. 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10	~
読み取り面 白紙をスキップする	~
アテイル形式 PDF(マルチ)	~
送信設定 Tritle field 1.4 Amage	
登録	

🛕 注意

- [スキャン設定]の[送信設定]にはスキャンしたデータを保存する共有フォルダーを必ず設定してください。
- DR-M1060 で A3 サイズの原稿をスキャンする場合は、[用紙サイズ] を [用紙サイズ検知] に設定してください。



複数のジョブを登録できます。登録できるジョブ数は最大 99 個です。

4 登録したジョブアイコンをタップします。

スキャンが実行され、スキャンしたデータが指定したコンピューターの共 有フォルダーに保存されます。



ジョブの設定を編集するには

登録したジョブの設定を編集できます。

編集するジョブアイコンを長押しします。
 「⊘」が表示され、編集可能な状態になります。



選択状態のジョブアイコンをタップするか、[■] → [選択解除] をタッ プすると、選択状態を解除できます。

2 [2] をタップします。

[編集] 画面が表示されます。

3 [ジョブ名] と [スキャン設定] で設定を変更し、[保存] をタップします。

設定が保存されます。

←編集	
ジョブ名	
ジョブ1	
スキャン設定	
★ カラーモード 24ビットカラー	~
用紙サイズ 用紙サイズ検知	~
No. 100 Page 200dpi	~
読み取り面 白紙をスキップする	~
ファイル形式 PDF(マルチ)	~
送信設定	
保存	

ジョブを削除するには

登録したジョブを削除できます。

削除するジョブアイコンを長押しします。
 [☑] が表示され、削除可能な状態になります。



『 ピント

• 選択状態のジョブアイコンをタップすると、選択状態を解除できます。

- [聲] → [全選択] または [選択解除] をタップすると、すべてのジョ ブを選択状態にしたり、選択状態を解除できます。
- 2 [1] をタップします。

確認メッセージが表示されます。

3 [OK] をタップします。 選択したジョブが削除されます。

スキャナーのスタートボタンでスキャン

CaptureOnTouch Job Tool に登録したジョブをスキャナーにコピーして、 スキャナーのスタートボタンを押すと、CaptureOnTouch Job Tool に登録 したジョブのスキャン設定に従ってスキャンできます。

このスキャン方法では、本機がスキャナーを制御するため、スキャンを実行す る際にスマートデバイスは必要ありません。

CaptureOnTouch Job Tool を起動します。

[アプリのジョブからスキャンする] 画面が表示されます。

🔋 ヒント

起動時に表示される画面は、 [♥] をタップして [初期画面設定] で変更 できます。

2 スキャナーを選択します。

① [斗] をタップします。

アプリのジョブからスキャン	
スキャナー	
● タップしてスキャナーを選択	

② [スキャナーの選択] 画面でスキャナーを選択します。



スキャナー

DR-16660.PLACOblec 1 Filefilia

3 [罰] をタップします。

アプリのジョブからスキャン スキャナー

DR-bildi suiden finite

4 管理者パスワードを入力します。

Web メニューと同じパスワードを入力します。詳細は「本機の Web メ ニューを表示する」(30ページ)を参照してください。

5 [OK] をタップします。

登録されているすべてのジョブがスキャナーに一括登録されます。

1 注意

6

コピーできるジョブの数はスキャナーによって異なります。

スキャナーでジョブ番号を選択し、スタートボタンを押します。 選択したジョブ番号のスキャン設定に従ってスキャンが実行されます。 スキャン中は、本機の電源ランプが青色に点滅します。スキャンとデータ 送信が終了すると青色に点灯します。

1注意

- スキャン開始時、スキャナーが原稿を検知しない(フィーダーに原稿がない)場合、Connection ランプが橙色に点灯します。
- 送信先のパスを間違えているなどデータを送信できないときは送信エ ラーとなり、Connection ランプが赤色に点灯します。
- CaptureOnTouch Job Tool に登録したジョブをスキャナーにコピー すると、CaptureOnTouch でスキャナー本体のジョブボタンに割り当 てたお気に入り設定は使用できなくなります。CaptureOnTouch のお 気 に 入 り 設 定 を 使 用 す る 場 合 は、ス キャナーに 登 録 し た CaptureOnTouch Job Toolのジョブをすべて削除してください。

スキャナーにコピーしたジョブを削除するには

スキャナーにコピーしたジョブを削除できます。

CaptureOnTouch Job Tool からジョブを削除します。

詳細は「ジョブを削除するには」(26ページ)を参照してください。

[
]
ヒント

1

スキャナーにコピーしたジョブをすべて削除する場合は、 CaptureOnTouch Job Tool からすべてのジョブを削除してください。

2 スキャナーを選択します。

① [💾] をタップします。

アプリのジョブからスキャン	†
スキャナー	
● タップしてスキャナーを選択	
② [スキャナーの選択] 画面でスキャナー	を選択します。
く フキャナーの選切	

← スキャナーの選択
Q スキャナー名
スキャナー
DR-16/163.PLACelloler 1 Minilian

3 [日] をタップします。

アプリの	ジョブからスキャン	¢
スキャナ	-	
	DR-Initial Automation Parisan	

4 管理者パスワードを入力します。

Web メニューと同じパスワードを入力します。詳細は「本機の Web メニューを表示する」(30 ページ)を参照してください。

5 [OK] をタップします。

CaptureOnTouch Job Tool から削除したジョブがスキャナーから削除 されます。

PC のジョブからスキャン

コンピューターが同一ネットワーク上にある場合、各コンピューターの CaptureOnTouch に登録されているジョブを CaptureOnTouch Job Tool で選択して実行できます。

1 注意

CaptureOnTouch Job Tool に登録したジョブがスキャナーにコピーされて いる場合は、この操作でスキャンを実行できません。事前に、スキャナーに登 録した CaptureOnTouch Job Tool のジョブをすべて削除する必要がありま す。詳細は「スキャナーにコピーしたジョブを削除するには」(28 ページ)を 参照してください。

1 CaptureOnTouch Job Tool を起動します。

[アプリのジョブからスキャンする] 画面が表示されます。

2 [[]] → [初期画面設定] で [PC のジョブからスキャン] をタップ します。



3 スキャナーを選択します。

① [斗] をタップします。

PCのジョブからスキャン	\$
スキャナー	
● タップしてスキャナーを選択	
② [スキャナーの選択] 画面でスキャナー	を選択します。

← スキャナーの選択
Q スキャナー名
スキャナー
DR-16838/NAOBbac I Mb/Na

4 コンピューターを選択します。
 ① [■] をタップします。

\$

[コンピューターの選択] 画面でコンピューターを選択します。

÷	コンピューターの選択
م ⊐	ンピューター名またはIPアドレス
コンピ	ューター
PC1	
PC2	

1 注意

コンピューターの CaptureOnTouch を起動してください。 CaptureOnTouch が起動していないと、コンピューターを選択できません。 5 実行するジョブ番号をタップして、[スキャン] をタップします。 選択したジョブ番号のスキャン設定に従ってスキャンが実行されます。

PCのジョブからスキャン	\$
スキャナー	
DR-I IC N Information. This	
コンピューター	
• PC1	
ジョブ番号	
◎ 1 フォルダーに保存する	^
✓ 1 フォルダーに保存する	
2 新しいお気に入り	
◆ スキャン	

🔋 ヒント

 上図で選択しているコンピューターのCaptureOnTouchのお気に入り には、下図のようにジョブが登録されています。



• CaptureOnTouch でスキャナー本体のジョブボタンに割り当てたお気 に入りのみ CaptureOnTouch Job Tool から操作できます。

本機の Web メニューを表示する

本機は HTTP プロトコルを搭載していますので、Web ブラウザーを利用して 本機の詳細な設定および設定内容の変更を行うことができます。

9 EB

• 推奨する Web ブラウザーは下記表のとおりです。

Windows	Microsoft Internet Explorer 11 以降
	Microsoft Edge 38 以降
	Firefox 3.0.0 以降
	Chrome 11.0 以降

以下の説明では、Windows 7 環境でInternet Explorer 11 を使用した場合の画面を例にしています。ご利用になる環境やWeb ブラウザーによって多少表示が異なる場合があります。

ビント

- 本機の Web ページ機能は、HTTP 1.0 (RFC1945) /HTML 3.0 に準拠しています。
- 接続しているスキャナーの状態表示は 30 秒ごとに自動更新されます。

本機の Web メニューを表示する

🔋 ヒント

ここでは、DR-M160II使用時の操作を説明します。他の機種を使用している ときは、文中の機種名を、使用している機種名に読み替えてください。

スタートメニューの[すべてのプログラム] – [Canon < スキャナー 名>] – [ドライバー設定ツール]をクリックします。 ドライバー設定ツールが起動します。

-M160 シリーズ Canon imageFOR	MULAドライバー設定ツール1.2	
報 メンテナンス 制御 診断	ネットワークモニター	
ファームウェアバージョン:		
BISドライバーバージョン:	1.3.11709.5001	
TWAINFライバーバージョン:	1.3.11709.5001	
WAドライバーバージョン:	1.3.11709.5001	
ログファイルの合計サイズ:	5439808	ንምተት
トータルスキャンカウント:		
ローラー使用枚数:		
ジャム発生回数:		
電源管理		
		- BU-3

2 [ネットワークモニター] タブをクリックします。

! メンテナンス	制御 診断 ネットワ	ークモニター		_
(キャナー	名前	シリアル番号	IP アドレス	
DR-M160	Nest			
	更新(U)		プロパラ-(P)	

3 一覧でスキャナーを選択してから、[プロパティ] をクリックします。 本機の Web ページが開き、ログイン画面が表示されます。

NA10/WA10 WEB	ログイン				
MENU		〒55:	日本語	~	
	 バスワード 				
			R	ダイン 🕨	

4 [言語] リストボックスで、Web ページの表示言語を指定します。

5 管理者バスワードを [パスワード] に入力します。 本機の丁場出荷時の設定では管理者バスワードは設定されていないので、

初めてWebメニューを開いているときは何も入力せず次の手順に進みます。Webメニューで管理者パスワードを変更したときは、そのパスワードを入力します。

1 注意

セキュリティーを確保するため、管理者パスワードは工場出荷時のままに せず変更することをお勧めします。Web メニューの[管理者パスワード 設定]画面で変更できます(P.34)。

6 [ログイン] をクリックします。

[デバイス情報] 画面が表示されます。



本機の IP アドレスを指定して表示するときは

本機の IP アドレスを Web ブラウザーのアドレスバーに入力し、ENTER キーを押します。

例: 192.168.0.10 と入力する (http://192.168.0.10/ と表示されます。) 本機の Web ページが開き、ログイン画面が表示されます。

Webメニューにログインした直後は、[デバイス情報] 画面が表示され、現在の設定内容を確認できます。



Web メニューの各ページについて

Web ページ左側のメニューの各項目をクリックすると、以下のページを表示 します。

スキャナー名設定	スキャナー名を表示します。
ネットワーク設定	本機のネットワーク設定を行います。
mDNS 設定	mDNS の設定を行います。
パスワード設定	Web メニューにログインするための管理者パス ワードの設定を行います。
メンテナンス設定	本機の初期化、およびファームウェアのアップデー トを行います。

ビント

[デバイス情報] 画面から各設定画面に移動した後で、[デバイス情報] 画面に 戻るには、左側のメニュー上部に表示されている本機の機種名をクリックして ください。

Web メニューの設定

Web メニューの各ページの設定について説明します。

スキャナー名設定

Web ページ左側のメニューで [スキャナー名設定] をクリックすると、下図 のページを表示します。



項目	内容
スキャナー名	本機に接続されているスキャナーのデバイス名を表示します。

ネットワーク設定

Web ページ左側のメニューで [ネットワーク設定] をクリックすると、下図 のページを表示します。

NA10/WA10 WEB MENU	ネットワーク設定	
スキャナー名設定		
ネットワーク設定	 DHCP 	ON OFF
mDNS設定	 IPアドレス 	
パスワード設定	 ● サフネットマスク ● デフォルトゲートウェイ 	
1 (E.H.) (7 1992		
X7777ABDE		
ログアウト		ок

項目	設定内容	工場出荷設定
DHCP	DHCP プロトコルの有効([ON])/無 効([OFF])を設定します。 IP アドレスを DHCP によって設定する ためには、サブネットワーク内に DHCP サーバーが稼動していなければなりま せん。	ON
IPアドレス	本機の IP アドレスを設定します。 DHCP が有効の場合は、DHCP で取得 した IP アドレスが優先されます。 設定値は、ピリオド (ドット) で区切ら れた4つの10進数で「xxx.xxx.xxx.xxx」 の形式で設定します。	192.168.0.10
サブネットマ スク	本機のサブネットマスクを設定します。 DHCP が有効の場合、DHCP で取得し たサブネットマスクが優先されます。 設定値は、ピリオド(ドット)で区切ら れた 4 つの 10 進数で 「xxx.xxx.xxx.xxx」の形式で設定しま す。	255.255.255.0

項目	設定内容	工場出荷設定
デ フ ォ ル ト ゲートウェイ	本機のゲートウェイの IP アドレスを設 定します。 DHCP が有効の場合、DHCP で取得し たデフォルトゲートウェイが優先され ます。 設定値は、ピリオド (ドット) で区切ら れた4つの10進数で[xxx.xxx.xxx.xxx] の形式で設定します。 ゲートウェイは本機と同じサブネット ワーク内に存在しなければなりません。	192.168.0.1

mDNS 設定

Web ページ左側のメニューで [mDNS 設定] をクリックすると、下図のページを表示します。

NA10/WA10 WEB MENU	MONSEE		
スキャナー名設定			
ネットワーク設定	 mDNS 	ON OFF	
mDNS 1902			
バスワード設定			
メンテナンス設定			
ログアウト			ок

項目	設定内容	工場出荷設定
mDNS	マルチキャスト DNS の有効/無効を設 定します。 この設定は、スキャンを実行するアブリ ケーションから本機および接続されて いるスキャナーを検索して自動接続す るために使用されます。通常はオンにし ます。 この設定を無効にしたときは、スキャン を実行するアプリケーションからス キャンするときに、本機に割り当てられ ている IP アドレスを用いて手動でス キャナーを指定する必要があります。	有効

パスワード設定

Web ページ左側のメニューで [パスワード設定] をクリックすると、下図の ページが表示されます。



項目	設定内容	工場出荷設定
現在のパス ワード	現在設定されているパスワードを入力 します。	なし
新 しいパス ワード	本機の管理パスワードを32文字以内で 設定します。 このパスワードは Web ブラウザーで設 定を行う際の認証パスワードとして使 用します。	なし
新 しいパス ワードの確認	入力パスワードの確認に使用します。	なし

メンテナンス設定

Web ページ左側のメニューで [メンテナンス設定] をクリックすると、下図 のページを表示します。

このページでは、本機の初期化や、ファームウェアのアップデートを行います。



項目	設定内容
初期化	本機の設定情報の初期化を行います。[初期化]をクリック し、表示される画面で [はい]をクリックすると、本機の設 定を工場出荷時の状態に戻し、本機を再起動します。
バ <i>ー ジョン</i> アップ実行	本機のファームウェアのアップデートを行います。[バージョ ンアップ] をクリックし、表示される画面でファームウェア ファイルを指定します。

ファームウェアの入手方法については、弊社サポートページを参照してください。

http://cweb.canon.jp/manual/dr/index.html

ソフトウェアライセンス情報について

本機の一部には、GNU GENERAL PUBLIC LICENSE (GPL)、GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE (LGPL) あるいは独自のライセン スで使用許諾されたソフトウェアを含みます。対象となるソフトウェアのライ センスの原文は、本機の Web メニューから確認できます。

- ▲ 「本機の Web メニューを表示する」(P.30)の手順に従って、「デバイス情報」画面を表示します。
- 2 [▼]をクリックして[デバイス情報]画面の次のページを表示します。
- **3** [サードパーティーのライセンス]の [ダウンロード] をクリックします。



トラブルシューティング

ビント

使用している無線親機(アクセスポイント)の取扱説明書もあわせて参照してください。

項目	インターフェイス	対処方法	
スキャンできない。	有線 LAN/Wi-Fi	同じスキャナーを複数台お持ちで、使用を意図していない機器をソフトウェア上で選択、もしくは本体 操作していませんか?接続しているスキャナーを再度確認してください。	
スキャナーの選択画面で、スキャ ナーがリスト上に出てこない。	有線 LAN/Wi-Fi	 スキャナーが本機に対応しているか確認してください。 USB ケーブルで本機とスキャナーとが接続されているか確認してください。 IP アドレスが正しく設定されているか確認してください。 DHCP サーバーがネットワーク上に存在しない場合は、固定 IP アドレスを使用する必要があります。 詳細は「本機に固定 IP アドレスを指定する」(23 ページ)を参照してください。 接続しているセグメントが違う場合は、接続できません。お使いになるコンピューターと同じセグメ ント上になるように設定してください。詳細はネットワーク管理者に問い合わせてください。 セキュリティーソフトウェアの設定が原因で接続できないことがあります。詳細はネットワーク管理 者に問い合わせてください。 同じ機器が複数のネットワークに存在し、別の IP アドレスの機器を指定している場合は、接続できま せん。ご使用になる機器の IP アドレスを再度確認してください。 本機に対応しているスキャナードライバーがインストールされているか、ドライバーのバージョンを 確認してください。 	
	有線 LAN	 ネットワークケーブルが確実に接続されているか確認してください。 Wi-Fi モードになっていないか確認してください。 	
	Wi-Fi	 ・有線LANモードになっていないか確認してください。 アクセスポイントと本機の位置が離れすぎていませんか?距離が離れていると接続できないことがあります。詳細はネットワーク管理者に問い合わせてください。 アクセスポイントと本機の間に壁や家具といった接続を妨害するものが置かれていませんか?設置位置を変えるか、距離を近づけてください。 	
スキャナーの電源が自動的に切 れ、接続ができなくなった。	有線 LAN/Wi-Fi	スキャナーの自動電源オフ機能が有効になっていると、接続中かどうかにかかわらず一定時間経過後に スキャナーの電源が自動的に切れます。 スキャナーの電源を入れ直し、必要に応じてスキャナーの取扱説明書を参照してスキャナーの自動電源 オフ設定を無効にしてください。	
工場出荷時の設定に戻したい。	有線 LAN/Wi-Fi	WPS/Reset ボタンを押しながら本機の電源を入れ、本機の Connection ランプが赤色に点灯するま で WPS/Reset ボタンを押し続けると、本機を工場出荷時の状態に戻すことができます。(接続環境に よっては本機が起動するまでに 2 分かかることがあります。) 本機の初期化は、Web メニューで行います。詳細は「メンテナンス設定」(34 ページ)を参照してく ださい。	

項目	インターフェイス	対処方法
無線親機(アクセスポイント)に 接続できない。	Wi-Fi	 ・無線親機(アクセスポイント)が正常に起動しているか確認してください。 ・本機がステーションモードになっていることを確認してください。本機と無線親機(アクセスポイント)の電源を入れ直し、再度Wi-Fi接続をしてください。 ・コードレス電話機や電子レンジ、冷蔵庫、Bluetooth対応機器などからの電波と干渉することがあります。これらの機器から離れた場所で使用してください。 ・無線親機(アクセスポイント)のステルス機能を有効にしていると、Wi-Fi 接続の設定時に無線親機(アクセスポイント)を検出できません。接続先の無線親機(アクセスポイント)を選択して接続する場合は、ステルス機能を無効にしてください。 ・無線親機(アクセスポイント)のMACアドレスフィルタリングを有効にしているときは、本機のMACアドレスを登録する必要があります。
「らくらく無線スタート」または 「AOSS」で接続できない。	Wi-Fi	本機は「らくらく無線スタート」と「AOSS」のどちらにも未対応です。無線親機(アクセスポイン ト)に WPS 機能があれば、WPS 機能を使用して接続できます。WPS に対応していないときは手動 で設定して接続してください。
ネットワークに自動接続できな い。	有線 LAN ネットワーク環境が DHCP に対応している場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてくださ DHCP に対応していない場合は、手動で IP アドレスを設定してください。	
使用中に接続が切断された。	有線 LAN	 ケーブルの接続状態を確認してください。 ネットワークトラフィックの状況を確認してください。ネットワークに大きな負荷がかかると、処理 に時間がかかり、タイムアウトになることがあります。一定時間待ってから、接続し直してください。 状況が改善しない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
WA10 Wireless Connection Tool での設定後にスキャナーを 使うと、エラーになりスキャナー が使えない。	Wi-Fi	WA10 Wireless Connection Tool で設定した直後は、コンピューターのネットワーク接続が安定したい場合があります。 しばらくたつか、コンピューターを更お動してください
WA10 Wireless Connection Tool での設定後に、スキャナーが 見つからない。		でするでした。 しなりくはした、 コノビューツー 作子性型 してくたさい。

本体	
形式	ネットワークアダプター
スキャナー接続用イン	/ターフェイス
	USB 2.0 Hi-Speed(A タイプ)
ネットワークインター	-フェイス
	IEEE802.3 10Base-T/100Base-TX/1000Base-T
無線 LAN 基本仕様	
無線準拠規格	IEEE802.11b/g/n(2.4GHz のみ対応)
周波数	2.4GHz 帯
伝送方式	DSSS、DBPSK、CCK、16-QAM、64-QAM
データレート *	IEEE802.11b : 最大 11Mbps
	IEEE802.11g:最大 54Mbps
	IEEE802.11n : 最大 72.2Mbps
セキュリティー	WPA-PSK (TKIP/AES), WPA2-PSK (TKIP/AES), WEP,
	open
簡易設定	WPS
外形寸法	幅 116 mm ×奥行き 93.6 mm ×高さ 28.8 mm(コード
	カバーなし)
質量	約179g(本体のみ)
電源	AC アダプター(スキャナー同梱品を使用)
消費電力	動作時最大: 7.0W、待機時: 4.5W、電源 OFF 時: 0.1W 以下
使用環境	温度:10℃~35℃
	湿度:20%(RH)~85%(RH)
* 環境により異なりま	す。

■ 保証登録について

保証登録サイト (canon.jp/biz-regists) にて保証登録ができます。保証登録をしていただくと、以下のようなサービス(情報)をお受け取りになることができます。

- お買い上げ日から1年間の無償保証および「保証書」電子発行(ウェブサイト上での閲覧および印刷)
- 登録機器の「機器情報」の確認、および保証期間の確認
- キャノンサービスパック(キャノン製品パッケージ型保守サービス。以下、 CSP)をご購入のお客さまの「お客さま登録」および更新 ご使用中の機器情報を一覧で閲覧できるほか、登録機器の保証期間の有無 をご確認いただくことができます。また、お客さまがご使用中の製品、そ の他キャノンからの最新情報をご提供いたします。
 保証登録の際は、本製品に付属されている「保証登録のお願い」の内容を 併せてご確認ください。
 ※保証登録のお願いページ UBL

<canon.jp/biz-regists>

■ 修理サービスのご相談

修理サービスのご相談は、お買い上げの販売店または 40 ページに記載され ている修理受付窓口へご相談ください。

■ 修理を依頼される前に

36 ページの「トラブルシューティング」にそって故障かどうかお確かめく ださい。それでも直らない場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜 き、修理をご依頼ください。

- 修理を依頼されるときに、ご連絡いただきたいこと
 - お客様のお名前
 - ご住所、お電話番号
 - 商品の品番
 - 故障の内容(できるだけ詳しく)
- 本製品を修理のために送付するときのお願い

本製品の修理を依頼するときは、40ページに記載されている修理受付窓口 に送付の上、指定されたサービスセンターに本製品をお送りいただく必要が あります。本製品の送付には、製品が入っていた梱包箱をご利用ください。 また、梱包箱に入れるときに、本製品を梱包材でしっかり固定していただく ようお願いいたします。

■ 修理対応期間について

本製品の修理対応期間は、製造打ち切り後 5 年間です。一部の機種では弊 社の判断により、アフターサービスとして同一機種または同程度の仕様製品 への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換 の場合、ご使用の付属品をご使用いただけないことや、対応 OS が変更にな ることがあります。修理対応期間の終了予定時期などの詳細は、キヤノン ホームページ(canon.jp/support)にてご確認ください。

修理依頼

保証内容や修理についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店または、下記 のキヤノンサービスセンターへお問い合わせください。

* 修理のお問い合わせ・お申し込みについては下記 QR コードからもご確認い ただけます。



お願い:本機のお取扱い方法のお問い合わせは、必ず販売店または「お客様相 談センター」あてにご連絡ください。

持込修理窓口

サービスセンター銀座

TEL 03-3542-1815 〒104-0061 東京都中央区銀座 3-9-7 トレランス銀座ビルディング 2F

サービスセンター名古屋

TEL 052-209-6000 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 1-11-11 名古屋インターシティ2F

サービスセンター大阪

TEL 06-7739-2300 〒530-0005 大阪市北区中之島 3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウ エスト 1F

2017 年 11 月現在 上記の内容は、都合により予告なく変更する場合がございますのでご了承くだ さい。

送付修理窓口

以下の修理品受付センターでは、郵送・宅配による修理品のお取扱いを致して おります。

郵送または宅配の際には、必要項目をご記入いただいた「修理依頼書」または、 「修理依頼書」の必須項目と同じ内容をご記入いただいたメモを修理ご依頼品 に添付いただき、無償保証期間内の場合は、保証書を同封してください。配達 記録の残る書留か小包(ゆうパック)、または宅配でお送りいただくことをお 勧めします。

関東 送付修理品受付センター

TEL 043-211-9582

〒 300-4102 茨城県土浦市本郷 20-29 (ヤマトマルチメンテナンスソ リューションズ内)

近畿 送付修理品受付センター

TEL 072-626-1313

〒 572-0075 大阪府寝屋川市葛原 1-32-16 (ヤマト運輸内)

■ お客様相談センター

取扱い方法および修理に関するご相談は、お買い上げ頂いた販売店または下 記の窓口にご相談ください。



受付時間: <平日> 9:00 ~ 17:00 (土日祝日と年末年始、弊社休業日は休ませていただきます。)

- ※携帯電話・PHS をご利用の場合、ご契約先携帯電話事業者の定める通話 料金となります。詳しくはご契約の携帯電話事業者にお問い合わせくだ さい。尚、一部の PHS からはご利用いただけませんのでご了承願います。
- ※ 上記番号におかけになってもつながらない場合は、NTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、043-211-9156 におかけくださいますようお願いいたします。
- ※ お客様相談センターの詳細につきましてはキヤノンホームページ (http://cweb.canon.jp/e-support/rc/)をご参照ください。

■ 消耗品の入手方法

消耗品はお買い上げ頂いた販売店、お近くのキヤノン製品取扱店およびキヤ ノンマーケティングジャパン(株)販売窓口にてご購入ください。尚、ご不 明な場合はお客様相談センターにご相談ください。

■ キヤノンホームページ http://canon.jp/

※ http://canon.jp/support では、製品情報、最新ドライバーのダウン ロード、QA 検索などの情報が掲載されています。是非ご利用ください。※ ホームページのレイアウトは、予告なく変更する場合があります。ご了 承ください。

※通信料はお客様のご負担になります。

■ ご購入製品をいつまでもベストの状態でご使用いただくために

このたびはネットワークアダプターをご購入いただき誠にありがとうござ います。さて、毎日ご愛用いただくネットワークアダプターの無償修理保証 期間経過後の保守サービスとして「キヤノン保守契約制度」を用意していま す。当制度はキヤノン製品を、いつも最高の状態で快適に、ご使用いただけ ますように充実した内容となっており、キヤノン認定の「サービスエンジニ ア」が責任をもって機能の維持・管理等、万全の処置を行ないます。お客様 と、キヤノンをしっかりとつなぐ保守サービスで、キヤノン製品を末永くご 愛用賜りますようお願い申しあげます。

キヤノン保守契約制度とは

ご購入後、定められた無償修理保証期間中に万一発生したトラブルは無償で サービスを実施します。保守契約制度とは、この無償修理保証期間の経過後の 保守サービスを所定の料金で実施するサービスです。(製品により無償修理保 証期間が異なります。また一部無償修理保証期間を設けていない製品もありま す。)



■ 精密機器だからこそ保守契約が必要です

ご購入いただきました機器は精密機器です。万一、思いがけないトラブルが 発生した場合、時間的なロスだけでなく、予期せぬ出費が発生します。そこ で、トラブルが起こってからではなく、事前に一定の料金をお支払いいただ くことで、ご愛用の機器の修理に備えるのがキヤノンの保守契約制度です。

キヤノン保守契約制度のメリット

■ 都度の修理料金は不要

保守契約料金には、訪問料、技術料、部品代が含まれています。万一のトラ ブル時も予期せぬ出費が発生することがありません。

■ 保守点検の実施

お客様のご要望により、機器の保守点検を追加できます。(別途、有料とな ります。)

※ 天災、火災、第三者の改造等に起因するトラブルは除きます。 ※ 消耗品およびキヤノン指定の部品は対象外となります。

■ 購入時契約のおすすめ

ご愛用品を安心してお使いいただく為に、保守契約に加入をお勧めいたしま す。また、ご購入時に加入いただきますと、手続きなどの手間は一度ですみ 便利です。

キヤノン保守契約に関するお申し込み、お問い合わせはお買い上げの販売店 もしくはキヤノンマーケティングジャパン(株)までお願いします。

Copyright © CANON ELECTRONICS INC. 2018 ALL RIGHTS RESERVED

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6 CANON **S**TOWER

PUB. 6T3-0021-J1.30

© CANON ELECTRONICS INC. 2018